Remo によるシンポジウム開催の流れ①

ポスターの撮影等はご遠慮下さい

 シンポジウム参加者(発表者、見学者)は自分のE-mailアドレスを用いて下記 Remoホームページでユーザー登録してください。(右上のLoginから登録して下 さい)

https://remo.co/

- **2.** 発表申込み、見学、参加申込みを <u>ion-sympo@ml.hosei.ac.jp</u> へ送付し、Remoで 登録した E-mailアドレスをシンポジウム事務局へお知らせください。
- 3. 事務局から招待状をそのE-mailアドレス宛に送ります。
- 4. 招待状を受け取った方のみ、そのメールに記載されたリンク先を開くことで Remo システムへ入室が可能です。

本シンポジウムの開催日時: 12月16日(水)15:00~17:00 開場は14:40からです。15:00までにポスターをアップロードして下さい。

: 不具合時の一般的な対処方法

Remo によるシンポジウム開催の流れ②

- 5. 発表者毎にテーブルを割り当てます。各テーブル毎にホワイトボード機能がありますので、ポスターPDF をそこへアップロードしておいて下さい。
- 6. また、**My Profile での Full Nameの修正**も行って下さい。(参照:<u>Remo操作の詳</u> 細③)
- 7. テスト開催日を設けますのでアップロードテスト等を通じて remo の操作に慣れて下さい。
- シンポジウム事務からの事前アップロードも受け付けます。希望者は12月15日 までに事務(<u>ion-sympo@ml.hosei.ac.jp</u>)へポスターPDFをお送り下さい。
- 9. 参加者は自由にホワイトボードを見学できます。テーブル内の参加者同士での 会話やチャットも可能です。

Remo によるシンポジウム開催の流れ③

- 9. テスト開催を下記の日程で設けます。
- 10. テスト開催用URLと本開催用URLをメールでお知らせします。
- 11. 下記★印の準備期間中にアップロードしたPDFはそのまま本開催時にも表示されます。その他のテスト開催時にアップロードしたものは本開催時には反映されません。
- **12.** ★印のURLは本開催用URLと同じです。
- 13. テスト開催および本開催のPDFは閉会後破棄されます。

	10:00~12:30	13:30~15:00	13:30~14:30	14:40~17:10
12月2日(水)	テスト可	テスト可	×	×
12月4日(金)	テスト可	テスト可	×	×
12月7日(月)	テスト可	テスト可	×	×
12月10日(木)	テスト可	テスト可	×	×
12月15日(火)	★準備	★準備	×	×
12月16日(水)	★準備	×	★準備	★本開催

Remo 操作の詳細 ①

対応OSとブラウザ(最新版をご利用下さい)

OS	OS Version	Browser
Windows	10	Chrome, Firefox
Mac	10.14.4+	Chrome, Firefox, (safari)
	10.13+	Chrome, Firefox

 Remoのシステムチェックサイトで通信環境、マイク、カメラ環境の確認を 行ってください。うまく動作しない場合はシステム管理者もしくは西村まで 連絡下さい (t-nishi@hosei.ac.jp) https://remo.co/mic-cam-test/





- 1. E-mailに送られたリンク先をクリックすると下記画面が現れます。
- 2. System Check Passed なら Join Event を選択して下さい。

Remo			
			System Check Passed See More
	Camera	Logicool BRIO (046 🔻	Are you ready to join thet?
	Microphone	既定 - マイク (Logic ▼	Join Event
	• — — — ·		
	Speaker	既定 - スピーカー (L ▼	
Need help?	Test Audio		
0	Camera and Micr	rophone not working?	

Remo 操作の詳細 ③

- Remo の会場画面です。
- まず、カメラとマイクをONにして下さい。(推奨)
- 次に右上アイコンをクリックし、My Profile を編集して下さい。
- Full Name 欄には発表者は発表番号、名前、所属を記述しておいて下さい。
 番号は <u>https://www.hosei.ac.jp/ionbeam/katsudo/</u>のシンポジウムプログラムを参照下さい。
- 閲覧者は名前、所属等を記述しておいて下さい。



Remo 操作の詳細 ④

- 各テーブル毎に番号、発表者名、所属が記載されています。
 (ブラウザの自動翻訳をONにしている場合、表示が乱れることがあります。テーブル名確認時は自動翻訳をOFFにして下さい。)
- 2会場あり、左端のFloorで第1会場(No. 1~15)、第2会場(No. 16~29)を選択出来ます。



Remo 操作の詳細 ⑤

- 各テーブル毎に椅子が6個おいてあります。
- 椅子をクリックするとそのテーブルに座ったことになり、テーブル内の他の人 とビデオ会話が可能です。
- 各テーブル毎にホワイトボード機能があります。
- これを選択することでホワイトボードの閲覧が可能です。



Remo 操作の詳細 ⑥

- 発表者はシンポジウム開始までに割り当てられたテーブルの椅子に座りPDFファ イルをホワイトボードにアップロードしておいて下さい。
- アップロード時に下図のようなポップアップウィンドウが現れますが"Export pages as images"を選択して下さい。



Remo 操作の詳細 ⑦

- ホワイトボードのイメージはこのようになります。
- 貼り付け後、画像をクリックし、閲覧者が変更等出来ないようにLockを選択しておいて下さい。
- 閲覧者は自由に拡大、縮小等を行って構いません。表示場所は各個人で独立して表示されるため他の閲覧者には影響を与えません。





Remo 操作の詳細 ⑧

- チャットでプライベート連絡も可能です。
- 発表者に質問したい場合で、発表者がテーブルにいない場合はプライベート チャットで呼び出して説明を受けて下さい。
- またその他の質問がある場合は管理者(西村、細山)までチャット連絡して下 さい。
- 雑談テーブルは自由にお使い下さい。



不具合時の対処方法各種 ①

- 1. OSの設定で使用しないマイクやスピーカーは無効にする
- 2. 「Join Event」の前にカメラ、マイク、スピー カーのチェックを行う。
- ブラウザのURLの左横の鍵マークをクリックし、 カメラ、マイク、音声が許可や自動になっている ことを確認する。

Vindows 10 の場合									
	ሴ	サウンド デバイスを管理する							
	以下 す。	は、すべてのデバイスの一覧です。無効または有効にするデバイスを選択しま							
	出ナ	コデバイス							
	0	スピーカー Logicool USB Headset H540							
	0	スピーカー Realtek(R) Audio							
	-	テスト 無効にする (1)							



不具合時の対処方法各種 ②

- Remo への接続エラーの場合
- 動画が動かない場合
- ネットワークエラーの場合
- ⇒ ブラウザの立ち上げ直し
- ⇒ 三角印の再生ボタンを押す
- ⇒ リロードしてみる
- ハウリング ⇒ スピーカー音声がマイク入力に入らないようなデバイスを用いる。もしくは音声入出力を同じデバイスから行う(スマートフォン等、タブレットは未対応)。
- 表示がおかしい

•

• White Board の不具合

- ⇒ 自動翻訳をOFFにしてみる
- ⇒ 遅延があるので数10秒待ってみる
- ⇒ ホワイトボードを一度閉じて再度開ける
- ⇒ カメラとマイクをONにしてみる